

社会教育・文化振興及びスポーツ振興の方針と重点

輪之内町の生涯学習は、時代や社会の変化に対応していくために、人間尊重の精神を基調とし、生涯を通じて常に町民が自己啓発に努め、互いに連帯感を深めつつ、主体的に、また豊かに生きようとする心や態度を育てることである。

そこで本年度は、町民憲章の具現を図る中で、一人一人が生涯にわたって健康で生きがいをもって自らの能力を開発し、共生社会を目指して連帯感のある豊かで活力あふれる地域づくりを推進するよう、方針と重点を次のように策定する。

方 針

- 生涯学習 ○生涯を通じて町民が自己啓発に努め、互いに連帯感を深めつつ主体的に豊かに生きる心や態度を育てる。
- 家庭教育 ○あたたかく、明るい家庭づくりと青少年の健全育成を図る。
- 文化振興 ○豊かな心と創造性をはぐくむために、読書活動の推進、文化芸術活動の振興、文化財・伝統芸能の保存と活用、町民に親しまれる社会教育文化施設の運営に務める。
- スポーツ振興 ○「県民1スポーツ運動」を推進する。

全活動を通じた配慮点

- 「ふるさと輪之内」を愛する心を育てる。
- 家庭・学校・地域社会との積極的な連携

重 点

生涯学習

(1) 家庭、学校、地域社会が連携し、社会全体で子どもたちをはぐくむ地域づくり活動の推進

- ①地域全体で子どもたちを見守りはぐくむ環境づくりの推進
 - ・地域とともにある学校づくりとしてコミュニティ・スクールを推進する。
 - ・地域（校区・地区）の主体的な活動による青少年育成地域づくり活動事業を柱とした地域コミュニティづくりを推進する。
 - ・学校と連携を図り、青少年の地域活動への積極的な参加や、ボランティア活動の推進に努める。
 - ・三世代のふれあいを基にした6つの町指定伝統文化継承活動を支援する。
- ②地域における主体的な社会教育活動を支援する取り組みの推進
 - ・『青少年育成団体等連絡会』の情報交換を通して地域の課題を共有しながら各団体の社会教育活動を支援する。
 - ・社会教育委員との連携を図る研修会に参加する。

(2) 豊かな人間性をはぐくむ読書活動や体験活動等の推進

- ・小中学生対象『わのうち未来塾』・夏休み『子ども体験学習』、高齢者対象『みつば学級の充実
- ・社会教育図書事業『一人一冊皆読運動』の充実

- ・学校、PTA や子ども会等の少年団体と連携し、情報共有を図ることで体験活動を推進する。

家庭教育

(1) 家庭教育に関する学習機会の提供

- ・「親の責任と役割」「食育など子どもの生活習慣づくり」「子どもの基礎学力定着」をテーマとした家庭教育学級の開催の支援をする。

(2) 子育て支援と教育環境の整備、地域づくり会議やPTA等の連携

- ・学校、関係機関、地域が一体となって、多様な体験活動や奉仕活動を推進する。
- ・「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を推進する。

文化振興

(1) 文化芸術活動の振興及び文化財の保存と活用の推進

- ①子どもの文化芸術体験の充実
 - ・文化団体の育成強化
 - ・文化活動発表の場の確保と優れた文化に接する機会の確保
- ②文化財や伝統芸能の保存・伝承・活用への支援
 - ・伝承文化の記録と保存
 - ・継承者の育成の支援
 - ・歴史民俗資料館の整備と活用

(2) 町民に親しまれ、多様な学習活動を支える社会教育文化施設の充実

- ①町民の多様な学習活動を支える図書館サービスの充実
 - ・県図書館や他の市町図書館との相互貸出の充実や書誌情報の共有など連携強化を図り、図書館サービスの向上につなげる。
- ②『プラネット・プラザ』における心の豊かさを実感できる企画運営の推進
 - ・町民の教養を高めるための映画上映、『文化祭』の支援、『生涯学習コンサート』『人形劇』など魅力ある企画事業の運営に努める。
 - ・合唱の発表会など学校の利用や『わのうち未来塾』などで多様な教育普及活動の充実を図る。

スポーツ

(1) 生涯スポーツの振興（県民1スポーツ運動）

- ①「県民1スポーツ運動」の推進に努める。
 - ・『町スポレク祭』『ふれあいフェスタ綱引き大会』『町民運動会』『新春マラソン大会』等でスポーツに親しむ環境づくりを進める。
- ②総合型地域スポーツクラブ『輪之内スポーツクラブ』の育成・支援に努める。
- ③町民が参加可能なスポーツ情報の提供と広報活動の充実

(2) スポーツ環境の諸整備（スポーツ推進体制の充実と施設の整備）

- ①各種スポーツ関係団体等の充実及び連携の強化
- ②「県民1スポーツ運動」具現のための指導者育成
- ③各施設の整備と充実